

小学校英語指導者

リベラルアーツ学部 リベラルアーツ学科

「小学校英語指導者資格」は「小学校での英語教育の普及・発展を支援する」という趣旨のもと、2003年に民間主導で設立されたNPO法人である小学校英語指導者認定協議会（略称：J-SHINE）<http://www.j-shine.org/> が認定する「民間資格」です。リベラルアーツ学科は、指導者資格を付与することのできる認定登録団体です。

■ J-Shine で定めている推薦基準

- ①認定協議会が認めた団体の養成講座を修了したこと。
- ②実際の小学生の指導経験が実習を含めて50時間を超えていること。
- ③共通カリキュラムの内容が習得できていると判断できること。
- ④総合的な学習という学校での授業における小学校英語活動について理解していること。
- ⑤やろうと思えば、英語で授業をやることのできる英語力を有すること。

本学科で開講される下記のプログラムすべてを履修し、合格した学生を、小学校英語指導者資格認定者として推薦することで、資格が付与されます。

玉川大学リベラルアーツ学部における履修内容

1. 第2セメスターに行われるガイダンスに出席すること
2. 右記の授業の中から8単位以上を履修すること
3. 下記の実習を終了すること

科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
英語学概論	2	言語心理学	2	プロジェクトセミナーⅠ	2
児童英語	2	児童英語研究	2	プロジェクトセミナーⅡ	2

※「プロジェクトセミナーⅠ・Ⅱ」は英語学・児童英語関連に限る。

外部実習については、ポイント制とし、私立小学校および公立小学校での授業参観および補助的TAの他に、児童の言語発達などに関する調査・研究・各種シンポジウムや学会への参加などを合わせて50時間（50ポイント）以上行うこと。

種類	実習内容	ポイント
①	公立小学校での授業参観および補助的TA	最低30時間 30ポイント
②	私立小学校での授業参観および補助的TA	最低2時間 2ポイント
③	民間語学学校や児童館での授業参観および補助的TA	最低2時間 2ポイント
④	近隣の幼稚園・小学校での英語教育および国際理解教育の現状調査	最低1時間 1ポイント
⑤	シンポジウム・学会参加	最低2時間 2ポイント
⑥	ブックフェアや書店での教材調査	最低1時間 1ポイント
⑦	幼稚園や諸学校での言語調査・研究・実験	最低3時間 3ポイント
⑧	幼児および児童英語に関して、文化祭や大学行事でのプレゼンテーション	最低2時間 2ポイント
⑨	個人的な英語チューター	最低1時間 1ポイント
⑩	語学関連イベント参加（学会アシスタントなど）	最低1時間 1ポイント

※事前に実習に参加するためのガイダンスに出席すること。

※実習校と大学間で協定書を締結するため、学生は誓約書を提出することが必要。

※実習後は実習日誌を記録し、報告書をまとめること。

※規定の時間を満たした場合、「学外実践実習A～C」（3単位）の単位認定を申請することができます。（実習終了後次セメスター）

4. 海外研修（短期・長期）

海外研修において、私立・公立小学校、デイ・ケアセンター、民間語学学校の授業参観などを行う場合も実施時間数でポイントを定めます。

5. 認定のための手続き

上記のプログラムをすべて修了した学生は、資格取得のための申請手続きを行うことができます。

①申請手続き方法の詳細は掲示板にて通知します。

②申請手続き時に申請料 5,000円 を申請書と同時に納入することが必要です。

なお、申請手続き後の申請料は理由の如何にかかわらず返金しません。

6. 資格の有効期間は4年間です。資格は更新手続きにより、更新可能ですが、更新時に更新料が必要です。詳細はJ-Shineのホームページ等で確認してください。